

県民生活に関する世論調査の結果について

- 1 調査主題 暮らし向きと県の広報広聴等に関する県民意識
- 2 調査目的 「暮らし向き」と県の「広報広聴活動」等に関する県民の意識や要望などを把握し、今後の行政推進の参考とする。
- 3 調査設計
 - 1) 調査地域 愛媛県全域
 - 2) 調査対象 県内に居住する満 18 歳以上の男女
 - 3) 回答者数 400 人
 - 4) 調査方法 インターネットを利用したアンケート調査
 - 5) 調査時期 令和 6 年 9 月 25 日～10 月 2 日

4 概 要

問 1 県の広報活動の周知度

- ・「県公式ホームページ」 39.3%
→男性で最多。20 歳代以下・40 歳代・50 歳代で最多。松山圏域・八幡浜・大洲圏域で最多。
- ・「テレビ広報番組 えひめの愛顔発信 #ひめ推し（南海放送）」 36.3%
→女性で最多。30 歳代・60 歳代以上で最多。西条・新居浜・宇摩圏域・今治圏域・宇和島圏域で最多。
- ・「広報紙「愛顔のえひめ」（新聞折り込みによる広報紙）」 32.5%

問 2 県のテレビ広報番組の視聴経験

- ・「見たことがある」 40.3%
- ・「見たことがない」 59.8% →男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。

問 2-1 県のテレビ広報番組の視聴方法

- ・「テレビ放送」 97.5% →男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。
- ・「県または南海放送の YouTube」 2.5%

問 2-2 県のテレビ広報番組を知ったきっかけ

- ・「テレビ」 70.3% →男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。
- ・「ホームページ」 6.0%
- ・「Youtube」 4.8%

問 3 県のラジオ広報番組の聴取経験

- ・「毎日こみきゅん便り（南海放送ラジオ）」 9.0%
- ・「聞いたことがない」 91.0% →男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。

問3-1 ラジオ広報番組を聞いての感想

- ・「番組はおもしろく、県の仕事や内容もよく分かった」27.8%
→60歳代以上で最多。
- ・「番組は画一的だが、県の仕事や内容がよく分かった」55.6%
→男女共に最多。60歳代以上を除いて最多。全圏域で最多。
- ・「番組はおもしろいが、県の仕事や内容が分かりにくい」11.1%
- ・「番組が画一的で、県の仕事や内容も分かりにくい」5.6%

◆「番組はおもしろく、県の仕事や内容もよく分かった」は前回調査比11.3%減。「番組は画一的だが、県の仕事や内容がよく分かった」は前回調査比12.1%増。

問3-2 ラジオ広報番組を聞いたことがない理由

- ・「放送されていることを知らなかった」70.1%
→男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。
- ・「仕事の都合などで、現在の放送時間では聞くことができない」14.3%
- ・「広報番組は画一的でおもしろみがなく、聞く気がしない」4.4%

◆「放送されていることを知らなかった」は前回調査比6.5%増。

問4 広報紙の周知度

- ・「知っていた」38.8%
- ・「知らなかった」61.3% →男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。

問4-1 広報紙への関心度

- ・「全体をよく読んでいる」18.1% →宇和島圏域で最多。
- ・「興味のあるところを選んで読んでいる」40.0%
→男女共に最多。40歳代を除く全年齢層で最多。宇和島圏域以外で最多。
- ・「見出し程度しか読まない」19.4% →40歳代で最多。
- ・「ほとんど読むことはない」16.8%
- ・「まったく読まない」5.8%

◆「全体をよく読んでいる」は前回調査比5.7%増。「興味のあるところを選んで読んでいる」は前回調査比10.0%減。「ほとんど読むことはない」は前回調査比5.6%増。

問4-2 広報紙を見ての感想

- ・「紙面は見やすく、情報量も適当である」58.1%
→男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。
- ・「紙面は見づらいが、情報量は適当である」14.2%
- ・「紙面は見やすいが、情報量が少ない」12.9%
- ・「紙面は見づらく、情報量も少ない」4.5%

◆「紙面は見やすく、情報量も適当である」は前回調査比9.9%増。「紙面は見づらいが、情報量は適当である」は前回調査比7.6%減。

問5 県公式ホームページの周知度

- ・「見たことがある」41.0%
- ・「見たことがない」59.0% →男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。

◆「見たことがある」は前回調査比19.8%減。「見たことがない」は前回調査比19.7%増。

問5-1 県公式ホームページの閲覧頻度

- ・「週に1回以上見ている」6.1%
- ・「月に1回以上見ている」24.4%
- ・「1年に1回以上見ている」43.3%
- ・「ほとんど見ない」26.2%

問5-2 県公式ホームページを見ての感想

- ・「見やすく、情報量も適当である」50.0%
→男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。
- ・「見づらいが、情報量は適当である」23.2%
- ・「見やすいが、情報量が少ない」11.6%
- ・「見づらく、情報量も少ない」9.1%

◆「見やすく、情報量も適当である」は前回調査比 11.7%増。「見づらいが、情報量は適当である」は前回調査比 14.7%減。

問6 県公式 YouTube や県公式 SNS の周知度

- ・「県公式 YouTube」12.3%
- ・「県公式 LINE」12.5%
- ・「県公式 X」8.8%
- ・「県公式 Instagram」5.3%
- ・「県公式 Facebook」4.0%
- ・「見たことがない」74.8% →男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。

問6-1 県公式 YouTube や県公式 SNS のフォロー状況

- ・「県公式 YouTube」9.9%
- ・「県公式 LINE」34.7% →30歳代で最多。50歳代で同率最多。今治圏域で最多。
- ・「県公式 X」13.9%
- ・「県公式 Instagram」4.0%
- ・「県公式 Facebook」1.0%
- ・「特になし」48.5%
→男女共に最多。30歳代を除いた全年齢層で最多。全圏域で最多。

問7 広報誌で取り上げてほしいテーマ

- ・「県の行事・イベント・施設の紹介」53.3%
→男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。
- ・「消費生活や暮らしに関すること」32.5%
- ・「災害対策に関すること」29.8%

◆「消費生活や暮らしに関すること」は前回調査比 5.8%減。「災害対策に関すること」は前回調査比 5.5%増。

問8 県政情報の情報源

- ・「テレビ」41.3% →男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。
- ・「県の広報番組（テレビ）」25.5%
- ・「県の広報紙」23.8%

問 9 今後の広報活動の取組み

- ・「県の広報番組（テレビ・ラジオ）の充実（放送回数や放送時間の増）」39.0%
→男女共に最多。40歳代以外で最多。全圏域で最多。
- ・「県の広報紙の充実（発行回数やページ数の増）」26.5% →40歳代で最多。
- ・「県のホームページの充実」24.3%

◆「県のホームページの充実」は前回調査比 6.7%減。

問 10 県政について知りたい情報

- ・「新しくできた制度や事務手続の方法などの紹介」32.3%
→男女共に最多。30歳代以外で最多。八幡浜・大洲圏域以外で最多。
- ・「県の行事や催しものなどのお知らせ」24.8% →八幡浜・大洲圏域で最多。
- ・「県の予算の内容と使いみち」19.3% →30歳代で最多。

問 11 現在の愛媛県のイメージ

- ・「水と緑が多く、自然環境に恵まれている」63.3%
→男女共に最多。全年齢層で最多。全圏域で最多。
- ・「不便である」29.8%
- ・「物価が安い」21.3%

問 12 将来なってほしい愛媛県のイメージ

- ・「水と緑が多く、自然環境に恵まれている」43.5%
→男女共に最多。20歳代以下を除いて最多。全圏域で最多。
- ・「物価が安い」30.8% →20歳代以下で最多。
- ・「介護・福祉サービスや医療環境が整っていて安心できる」30.5%

問 13 県政への要望（教育面）

- ・「学校教育の充実」29.3%
→男女共に最多。20歳代以下を除いて最多。全圏域で最多。
- ・「社会教育の充実」23.5% →20歳代以下で最多。
- ・「芸術、文化の振興」14.8%